



「互いに学び合い、自らの学びを深めていく体育学習」

令和5年度 研究発表大会 陸上運動系領域部会 4年生 小型ハードル走



個人の学習カード

11番さんの振り返り

小型ハードルは平面より走りにくくてとても難しかった

12番さんの振り返り

4メートルが一番やりやすかったです。5メートルだと、全部同じ足で飛べないからやりにくくて3メートルだと短すぎてやりにくかったです。

13番さんの振り返り

はしつたらはしれるけどどならはしるのがおそくなる。

自動的に集約

みんなの学習カード

		なりたい自分	第1時 考えたことや感じたこと
11	1	平面みたいにスムーズに走りたい。	小型ハードルは平面より走りにくくてとても難しかった
12	2	スムーズに飛んでテンポよく、全部同じ足で飛べるようになりたいです。	4メートルが一番やりやすかったです。5メートルだと、全部同じ足で飛べないからやりにくくて3メートルだと短すぎてやりにくかったです。
13	2	もっとハードルでうまくとべるようにしたい。	はしつたらはしれるけどどならはしるのがおそくなる。

**「なりたい自分」
をもつこと**

**必要感をもって
自己選択すること**

「互いに学び合い、自らの学びを深めていく姿」

動画①

第3時でこつをつかみ、
第4時で走りの様相が変化した子供の姿

第1時

・かごトレハードル



・フラット走との比較

・痛くない安心感
・跳びたい高さ

・フラット走と比べて遅くなる

やってみる

なりたい自分



気持ちよく
走り越したい！

フラット走と同じように
走り越したい！

第1時

第2時

第3時

第4時

やってみる

学習課題
の設定

課題解決

なりたい
自分

第4時の
自分の走り

速く走ること

+

リズムカルに走ること

= 調子のよい走り

第2時

・スピード感じてみーたー

- ・ 走る自分と見る友達
速さの感覚に対する違い

ずっと同じ
速さで走れたよ！



最後は
遅かったよ！

なぜ・・・？

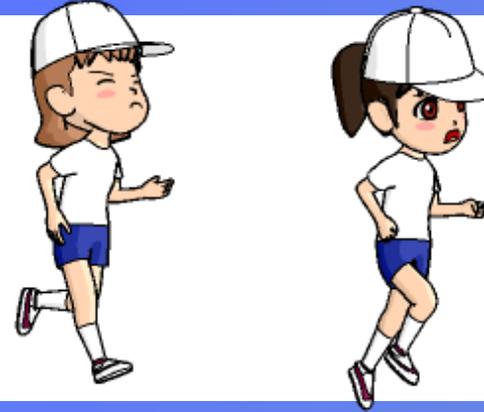
学び合う必要感

グループ핑ングを委ねる

第3時

- スピード感じてみーたー
- 動画撮影 
- 靴下作戦 

- 競走、並走、計時など
子供が提案したもの



- 教師の言葉がけ
- デジタル学習カード

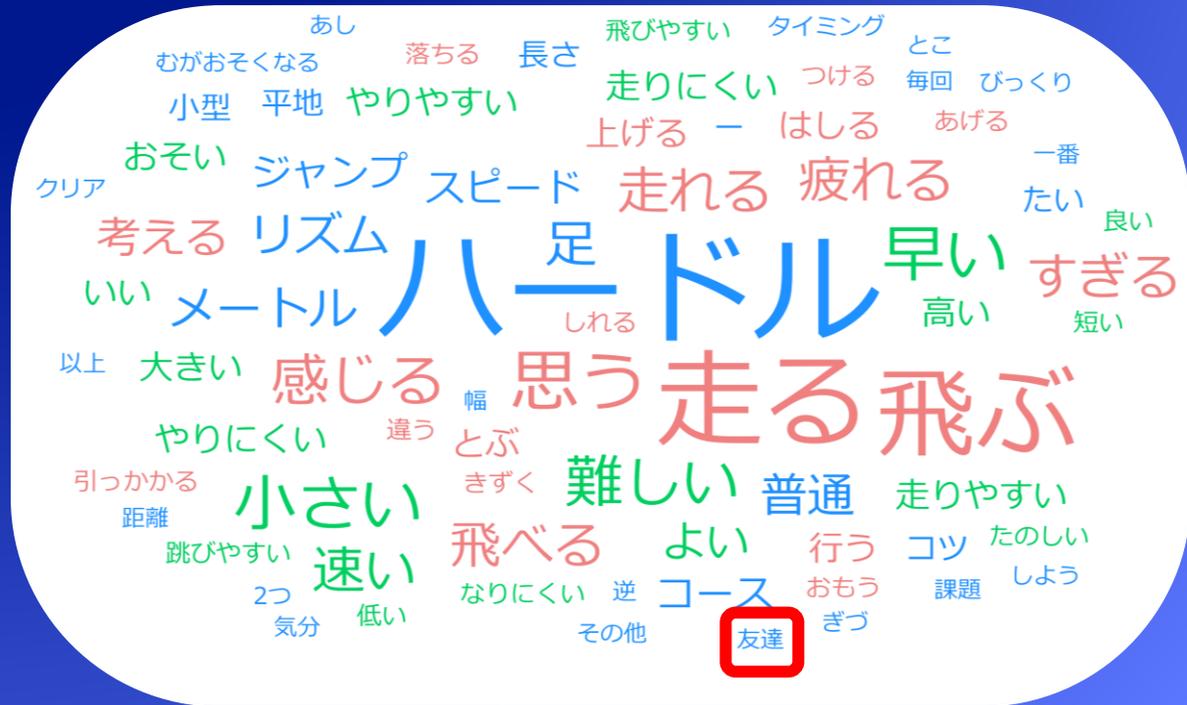


教師は、
学び合いを支える。

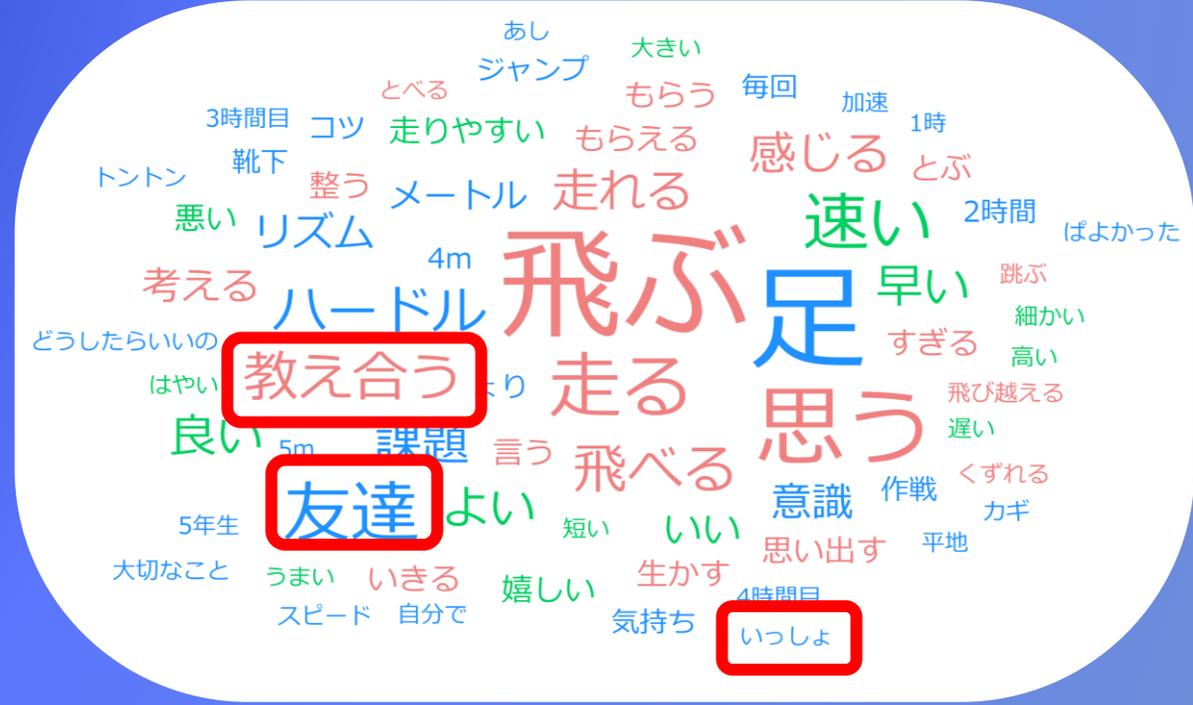
動画②

第4時振り返りインタビュー
小型ハードル走の単元を通しての
変化を言葉にする子供の姿

第1・2時振り返り



第3・4時振り返り



学び合いに関する記述の増加

成果 学び合いが促進する環境づくり



委ねたグループピング

➔意欲をもって学習に取り組める

デジタル学習カード

➔同じ学習課題の人を見付けられる

個人の学習カード	自動的 に 集約	みんなの学習カード
1 1番さんの振り返り このカードは学習の振り返りカードです。学習の振り返りカードは、学習の振り返りカードです。学習の振り返りカードは、学習の振り返りカードです。		なりたい自分 11 1 平面図形にスヌースにまわりたい。 考えたことや感じたこと 小田は平面よりまわりたい。考えたことや感じたこと。考えたことや感じたこと。
2 2番さんの振り返り このカードは学習の振り返りカードです。学習の振り返りカードは、学習の振り返りカードです。学習の振り返りカードは、学習の振り返りカードです。		12 2 スヌースに飛んで字がよくなる。全部同じで飛ぶようになりたい。 考えたことや感じたこと スヌースに飛んで字がよくなる。全部同じで飛ぶようになりたい。考えたことや感じたこと。考えたことや感じたこと。
3 3番さんの振り返り このカードは学習の振り返りカードです。学習の振り返りカードは、学習の振り返りカードです。学習の振り返りカードは、学習の振り返りカードです。		13 2 ちょっと早くやるとよくなる。もう少し早くやるとよくなる。 考えたことや感じたこと ちょっと早くやるとよくなる。もう少し早くやるとよくなる。考えたことや感じたこと。考えたことや感じたこと。

主体的な学び合いが見られた。
自分の課題に向き合うきっかけをもてた。

動画③

学び合うグループについて、
理由をもっていたことを説明する子供の姿

成果 学び合うための手だて

学習過程

やってみる⇒学び合う

出合い（教具）

かごとレーハードル

学習資料

スピード感じてみーたー、
靴下作戦、動画作戦

学習カード

デジタル学習カード

教師の働きかけ

「どうだった？」 問い

授業が今すぐできる！



第4学年 小型ハードル走 デザインブック

近日HPにUP予定



課題 よい学び合いの捉えについて

「子供にとってのよい学び合い」
とは何か、明確にする。

高学年との接続を考える。

課題 かごトレ－ハードルについて

実証授業当日は風が強く、
かごを寝かせた状態で使用

高さを出せなかった。

いつでも使える教具の作成

御清聴ありがとうございました